



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 小野建株式会社
 コード番号 7414 URL <http://www.onoken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(氏名) 小野 建
 (氏名) 小野 信介
 配当支払開始予定日

TEL 093-561-0036
 平成25年12月6日

上場取引所 東 福

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	76,634	10.3	2,134	70.0	2,225	67.3	1,387	76.3
25年3月期第2四半期	69,492	0.6	1,255	△12.8	1,330	△12.5	786	△10.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,416百万円 (93.7%) 25年3月期第2四半期 731百万円 (△12.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	66.94	—
25年3月期第2四半期	37.97	37.97

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第2四半期	100,044		50,244		50.1	
25年3月期	99,466		49,200		49.4	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 50,139百万円 25年3月期 49,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
26年3月期	—	18.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,903	8.6	4,381	38.7	4,551	35.5	2,780	△14.6	134.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	21,244,830 株	25年3月期	21,244,830 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	519,010 株	25年3月期	518,954 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	20,725,845 株	25年3月期2Q	20,725,877 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府によるデフレ脱却や経済成長の促進を図る政策への期待感から円安・株高が進行し、企業収益や個人消費の一部に回復傾向がみられました。しかしながら海外経済の減速懸念や円安による輸入品価格の上昇など、国内景気の押し下げリスク要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、従来からの基本戦略である「販売エリアの拡大」と「販売シェアの向上」を徹底した結果、市況の上昇と旺盛な需要を背景に販売数量は増加し工事請負も増加したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、766億34百万円（前年同期比10.3%増）となりました。損益面におきましては、販売数量の増加と利益率の上昇により、営業利益21億34百万円（前年同期比70.0%増）、経常利益22億25百万円（前年同期比67.3%増）、四半期純利益は13億87百万円（前年同期比76.3%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①九州・中国エリア

販売数量、工事請負の増加により外部顧客への売上高は増加いたしました。利益におきましても売上の増加と利益率の上昇により増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は413億88百万円（前年同期比12.1%増）セグメント利益は12億1百万円（前年同期比40.1%増）となりました。

②関西・中京エリア

販売数量の減少により外部顧客への売上高は微減となりましたが、利益率の上昇により利益は増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は184億24百万円（前年同期比1.3%減）セグメント利益は4億11百万円（前年同期比91.3%増）となりました。

③関東・東北エリア

販売数量の増加により外部顧客への売上高は増加いたしました。利益におきましても売上の増加と利益率の上昇により増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は168億22百万円（前年同期比20.9%増）セグメント利益は5億58百万円（前年同期比142.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

前連結会計年度末比5億77百万円増加し1,000億44百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金は減少しましたが、未完成工事高の増加による前渡金の増加ならびに鋼材市況上昇と数量増加による商品及び製品の増加によるものです。

(負債の部)

前連結会計年度末比4億66百万円減少し497億99百万円となりました。主な要因は、運転資金の増加による短期借入金の増加や未完成工事高の増加による前受金は増加しましたが、買掛金が減少したことによるものです。

(純資産の部)

前連結会計年度末比10億43百万円増加し502億44百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要販売商品であります鉄鋼商品の市況の動向や販売状況を鑑み、平成25年11月6日に第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想の修正を公表いたしました。

詳細につきましては、平成25年11月6日に公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,511	1,874
受取手形及び売掛金	52,132	49,111
商品及び製品	9,708	10,946
原材料及び貯蔵品	1,036	1,017
その他	3,570	6,514
貸倒引当金	△232	△217
流動資産合計	68,727	69,246
固定資産		
有形固定資産		
土地	18,916	19,377
その他(純額)	10,424	10,000
有形固定資産合計	29,340	29,378
無形固定資産		
のれん	54	36
その他	66	53
無形固定資産合計	121	89
投資その他の資産		
その他	1,407	1,463
貸倒引当金	△131	△133
投資その他の資産合計	1,276	1,330
固定資産合計	30,739	30,797
資産合計	99,466	100,044
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,040	28,981
短期借入金	11,200	14,200
1年内返済予定の長期借入金	24	24
未払法人税等	125	938
賞与引当金	473	464
役員賞与引当金	60	31
その他	2,026	3,748
流動負債合計	48,950	48,387
固定負債		
長期借入金	16	4
退職給付引当金	503	571
役員退職慰労引当金	384	405
資産除去債務	63	64
その他	347	367
固定負債合計	1,315	1,412
負債合計	50,265	49,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,780	3,780
資本剰余金	3,509	3,509
利益剰余金	42,157	43,172
自己株式	△602	△602
株主資本合計	48,844	49,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	287
繰延ヘッジ損益	10	△6
その他の包括利益累計額合計	262	280
少数株主持分	93	104
純資産合計	49,200	50,244
負債純資産合計	99,466	100,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	69,492	76,634
売上原価	64,428	70,299
売上総利益	5,063	6,335
販売費及び一般管理費	3,807	4,200
営業利益	1,255	2,134
営業外収益		
受取利息	0	0
仕入割引	40	52
その他	73	75
営業外収益合計	114	128
営業外費用		
支払利息	18	11
売上割引	20	24
その他	1	0
営業外費用合計	40	36
経常利益	1,330	2,225
特別利益		
固定資産売却益	—	96
特別利益合計	—	96
特別損失		
固定資産除却損	0	16
投資有価証券評価損	30	—
その他	—	1
特別損失合計	30	18
税金等調整前四半期純利益	1,299	2,303
法人税等	505	905
少数株主損益調整前四半期純利益	794	1,398
少数株主利益	7	10
四半期純利益	786	1,387

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	794	1,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	35
繰延ヘッジ損益	△12	△16
その他の包括利益合計	△63	18
四半期包括利益	731	1,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	724	1,405
少数株主に係る四半期包括利益	7	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。